

PEACE BOAT CRUISE VOYAGE 131

What a Wonderful Planet 地球を知る旅、その果ては南極

2028年12月出航 南極航路 南米&アフリカコース
横浜発着106日間 2028.12.14(木)～2029.3.29(木)



Yokohama	Valparaiso	Buenos Aires	Cape Town	Singapore
Apia	Punta Arenas	Montevideo	Port Elizabeth	Da Nang
Papeete	Ushuaia	Rio de Janeiro	Port Louis	Keelung
Easter Island	Puerto Madryn	Walvis Bay	Penang	



旅行条件(要旨) - 詳しい旅行条件書をお渡しいたしますので、内容をご確認のうえお申し込みください-

本旅行条件書は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面および同法第12条の5に定める契約書面の一部となります。

1. 募集型企画旅行契約

本旅行はNGOピースボートがコーディネートし、株式会社ジャパングレイス（以下「当社」といいます）が企画・実施する旅行です。本旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」といいます）を締結することとなります。

2. 旅行のお申し込み

当社所定の旅行申込書に所定の事項を記入のうえ、申込金として旅行代金の5%にあたる金額（別紙参照）を添えてお申し込みください。当社が申込金の受領確認が出来た時点で正式なお申し込みとなります。

3. 旅行代金に含まれるもの

①旅行日程に明記した船舶の運賃 ②船内宿泊（ご請求書に記載された船室クラス）、船内イベント（一部有料あり）の代金 ③明記した食事回数と飲料金 ④船舶による手荷物運搬料金 ⑤添乗員の同行費

4. 旅行代金に含まれないもの（上記3項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を以下に明示いたします。）

①オプションツアーの代金 ②船室クラス変更による追加代金 ③運航手続費用（ビザ代・渡航手続代行手数料、予防接種料金等） ④船内のチップ ⑤ボートチャージ（港湾施設使用料等） ⑥国際観光旅客税の海外旅行保険料、電話代、飲み物代などの個人的費用 ⑦船内手荷物料金 ⑧ご自宅から発着地までの交通費・宿泊費・手荷物運搬費 ⑨船舶のフューエル（燃料）チャージ ⑩船舶に要せられるEU-ETS・FuelEU Maritime・GFI 等、環境規制対応費（環境対応チャージ） ⑪訪問する国や自治体等により課される環境保全税・観光税・オーバーツーリズム対策税

5. 旅行代金の支払い

①旅行開始日の前日から起算してさかのぼって60日目に当たる日以降の当社の定める日までで申込金を除いた旅行代金及び諸費用等をお支払いください。②お申込金は使用客船の貸切代金の一部に使用いたします。

6. 特別補償

当社はお客様が企画旅行中に、急激かつ偶然な外来の事故により被られた一定の損害についてあらかじめ定める額の補償金および見舞金を支払います。

7. 取消料

お客様は次に定める取消料をお支払いいただくことにより、いつでも旅行契約を解除することができます。

旅行開始日の前日から 起算してさかのぼって	取消日	取消料
	91日前まで	無料
	90日前以降61日前まで	旅行代金の5%
	60日前以降31日前まで	旅行代金の10%
	30日前以降21日前まで	旅行代金の20%
	20日前以降3日前まで	旅行代金の30%
2日前（前々日）以降旅行開始日まで		旅行代金の50%
旅行開始後または無連絡不参加		旅行代金の100%

本旅行の使用客船は貸切船舶によるものであり、いかなる理由であれ、旅行開始後の船舶に係る旅行代金の払い戻しはありません。

8. その他

①クルーズにご参加の場合は、海外旅行保険にご加入されることを必須といたします。②旅行条件に定めない事項は当社旅行契約「募集型企画旅行契約の部」によります。なお、当社約款は当社ウェブサイトよりご覧いただけます。

このパンフレット記載内容は2025年9月24日を基準としています。

船室について

- 全室シャワー・トイレ・冷蔵庫完備です。
- 船室は、上段ベッド付となる場合がございます。指定はお受けできません。
- A1、A2、A3、A4、B、Dクラスのオ一人様利用は、ご旅行代金の200%となります。D1、D2は180%です。
- A1、A2、A3、A4、B、D1クラスは、洗浄機能付きトイレを完備しています。
- C1、G、I、Mクラスの1室申し込みでは、洗浄機能付きトイレのオプション申込が可能です（有料）。
- A1、A2、A3、A4、Bクラスのゾフィアは、ソファベッドとしてもご利用いただけます。
- A1、A2、A3、A4クラスは船室指定が可能です（船室指定後は旅行契約を解除なされる場合、船室指定取消料として旅行代金の5%を申し受けます。90日以前以降は旅行条件記載の取消料に準じます）。
- お得意な年齢別でもご利用ください（大人1名につき未就学児1名無料（詳しくは弊社までお問い合わせください））。
- 相部屋申し込みのお客様はシャワー、トイレ、ロッカー、その他の設備は同室者と共に用います。
- セミシングルタイプ、フレンドリータイプは、船室内をカーテンで区切り、プライベート空間を提供するコンパートメントタイプです。
- 旅行開始時13歳未満（中学生を除く）のお子様連れでの相部屋申し込みはお受けできません。
- フレンドリータイプの船室は、2段ベッドの下段指定が可能です（有料）。ベッド下のスペースは同室者との共用です。

ビザ（査証）取得について

- クルーズに必要なビザ（査証）は、弊社にて取得手続きの代行をいたします。
- 参加いただくオプションツアーによっては、ビザ取得のための追加代金や追加書類をご提出いただく場合があります。
- 本パンフレット記載のビザ取得代金は日本国籍の方の代金です。日本国籍以外の方もお気軽にお問い合わせください。

海外旅行保険への加入が必須です

ご旅行中に疾病や事故などの事態に遭遇し、思いもよらない高額な治療費用や救済者費用などが発生した場合、法律上これらの費用は全てお客様個人のご負担となります。このような事態に備えるため、旅行期間のすべてがカバーされた海外旅行保険へ必ずご加入ください。海外旅行保険に加入されない場合、本旅行への参加をお断りする場合がございますので、あらかじめご了承ください。

旅行変更費用補償特約の同時加入をおすすめします

クルーズの取消料はご出発の90日前から発生しますので、ご自身はもとより、ご家族・ご親戚の病気・事故などでご旅行をキャンセルしなければならない場合に備えて「旅行変更費用補償特約」に加入することをおすすめします。

海外安全情報

外務省の治安に関する海外安全情報より下記の通り危険情報が発出されておりますが、現地手配会社、関係省庁、船舶代理店などから最新情報を得て、当社が安全と確認しましたので本旅行を履行いたします。

「レベル1：十分注意してください」
イースター島、バルパライソ、プタアアレナス、プエノスアイレス、モンテビデオ、リオデジャネイロ、ウルビスペイ、ケプタウン、ポートエリザベス

尚、現地の治安および感染症など海外の安全に関する情報は、お客様自身でも確認していただきますようお願いいたします。

旅行代金一覧（単位：円）

		※フレンドリータイプは、出航時75歳未満のお客様限定です					
船室クラス	バルコニー/窓	フロア	ベア (2人部屋)	相部屋可	シングル (1人部屋)	セミシングル (2人相部屋)	フレンドリー (3～4人相部屋)
オーナーズスイート	バルコニー付	9-10	A1	15,050,000	—	—	—
ベントハウススイート		8	A2	11,400,000	—	—	—
プレミアムスイート		9-10	A3	9,890,000	—	—	—
スイート		8	A4	9,270,000	—	—	—
ジュニアスイート		10	B	8,020,000	—	—	—
バルコニーI	窓あり	10-12	C1	5,640,000	○	I	10,716,000
バルコニーII		9	C2	5,480,000	○	J	10,412,000
アウトサイドワイド		9-11	D1	4,800,000	○	—	—
アウトサイドビュー		8	D2	4,700,000	○	—	—
アウトサイドI		8	E	4,490,000	○	K	8,082,000
アウトサイドII	窓なし	5-6	F	4,320,000	○	L	7,776,000
スタンダードインサイドI		8-11	G	3,400,000	○	M	6,120,000
スタンダードインサイドII		5-6	H	3,280,000	○	N	5,904,000

※いずれも大人お一人様旅行代金です

※H4クラスのフロアは8-9Fとなります

旅行企画・実施 株式会社ジャパングレイス（観光庁長官登録旅行業 第617号）

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-32-13
www.japanrace.com



一般社団法人日本旅行業協会正会員



旅行業公正取引協議会会員

振込口座 口座名義はいずれも (株)ジャパングレイス	三菱UFJ銀行 高田馬場支店 普通 1211859	三井住友銀行 高田馬場支店 普通 9103064	みずほ銀行 高田馬場支店 普通 1991082
----------------------------------	---------------------------------	--------------------------------	-------------------------------

Coordinated by ビースポート 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-13-1-B1
TEL: 03-3363-7561 / FAX: 03-3363-7562 www.peaceboat.org

PHOTO: PEACEBOAT、職員美術、上野隆文、奥平啓太、片岡和志、千賀健志、水本俊也、吉田タイスケ、ソーネルグッド株式会社、B. Martinez www.fotosearch.jp、Adobe Stock、Getty Images、shutterstock.com



【プライバシーポリシー】
株式会社ジャパングレイスは、お客様からご提供いただく個人情報の取扱いについて、ウェブサイトにてご案内しております。
https://www.pbcruiase.jp/privacy/

お申し込み・ご相談は 0570-030-617

11:00-17:00（定休：土日祝）
この電話は東京に番着し、通話料はお客様負担となります

営業所のご案内

来店の際はご予約をお願いいたします

(株)ジャパングレイス本社営業所

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-32-13マリンビル2F
FAX: 03-5287-3083（4時～夜間）
総合旅行業務取扱管理者：中瀬朋宏・延原和正・本山誠 ※

(株)ジャパングレイス大阪営業所

〒530-0003 大阪市北区堂島2-1-27桜橋千代田ビル8F
FAX: 06-6442-3701（4時～夜間）
総合旅行業務取扱管理者：松本雅介 ※

※ 総合旅行業務取扱管理者は、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。
この旅行契約に關し担当者からの説明に不透明な点があれば、ご遠慮なく上記の総合旅行業務取扱管理者にお尋ねください。

地球誕生から46億年

私たちは、この星のことをどれほど知っているのでしょうか。

もともと身近で、もともと大切な存在でありながら、そのすべてはいまだ解き明かされてはいません。

かつて「未知の南方大陸」とよばれ、1820年によくやく人類の前に姿を現した南極。その大地は、まるで時を閉じ込めたタイムカプセルのように、地球の歴史を抱えています。氷原からは46億年前の太陽系誕生を物語る隕石が見つかり、氷の奥深くには100万年前の空気が眠っているといえます。南極を訪れることは、すなわち地球の記憶にふれることなのです。

そして人類誕生から700万年。文明は興り、数々の軌跡が積み重ねられてきました。アフリカの大地に刻まれた悠久の歴史、ハワイやタヒチの島々に息づく多彩な文化、チリやブラジルに残る自由を求めた戦いの記憶、イースター島に眠る古代文明——そのすべてを訪ね歩き、体感する壮大な旅。そして旅の果てに待つ、氷と静寂に包まれた白銀の大陸——南極。これが、南半球をめぐる南極航路・地球一周の船旅です。

時空を超えた出会いに胸を震わせ、絶景と秘境に心を奪われ、人類の多様な価値観にふれることで、私たちは「人と地球」の可能性を新たに見つめ直します。

さあ、一世一代の旅のはじまりです。

PEACE BOAT CRUISE

2028.12 Voyage131



01 THE ULTIMATE JOURNEY ANTARCTICA

一世一代の行先 南極

02 A VOYAGE TO EXPERIENCE THE WORLD...

世界一周 × あなたの夢の場所は？

03 PEACE BOAT AFRICA GUIDE

アフリカの歩き方 | 賛沢で、ちょっと冒険な旅

04 DESTINATIONS & PORTS

世界一周クルーズの旅 全寄港地一覧

05 CRUISE SHIP & PEACE BOAT

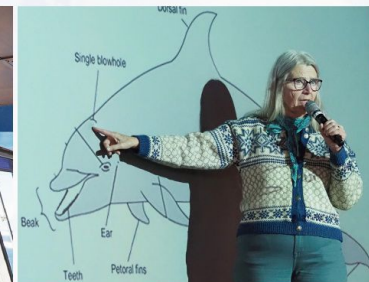
船室のご案内 / ビースポートクルーズ

南極

一世一代の行先



どこへでも旅ができるようになった現代にあっても、
南極は今なお“地球最後の秘境”として人びとを惹きつけます。
ピースボートクルーズは、世界で唯一、世界一周の航海の中で南極を訪れる旅を実現しています。
2025年1月、その南極遊覧を成功へと導いたのは、
この地を知り尽くすエキスパート、スーザン・エイディさんでした。
彼女が語る「観光を超えた体験」の物語を、ここにお届けします。



スーザン・エイディ
Susan Adie

南極探査の第一人者。南極エクスペディションリーダーとして、1995年から国際組織IAATO（国際南極旅行業協会）とともに、南極を訪れる人びとの行動指針やガイドラインの策定に携わっている。長年にわたる南極探査は高く評価され、その功績から南極半島の西側には彼女の名前を冠した岬がある。2025年1月のピースボート世界一周クルーズにおける南極訪問時には、ナビゲーターとしてバシフィック・ワールド号に乗船。

To the Land That Belongs to No Nation 地球上で、どこの国でもない場所へ

南極はどこの国にも属さない、世界でもっとも厳格に保護された場所のひとつです。1991年に採択された南極条約と環境保護に関する議定書によって、南極では軍事利用や資源開発が禁じられ、環境保全が最優先事項となります。さらに、南極を訪問するすべての旅行会社と乗客は、厳格なルールやガイドラインを遵守する義務があり、ピースボートの南極航路もこうした国際的な基準を満たした上で実施されています。

ピースボートクルーズは、国際南極旅行業協会（IAATO）に加盟しています。「安全かつ環境に配慮した南極への私的な旅行の実践を提唱し、推進する」ことを目的とするこの組織に加盟して訪れるということは、参加される方がすでに「保護の担い手」としての第一歩を踏み出しているといえるでしょう。南極への訪問は、船長はもちろん、南極航路のベテランであるアイスマスター

や、私のようなエクスペディションリーダーを含めた、チーム体制で実施されます。皆さんの安全が第一ですが、「南極を訪問者から守ること」もまた、私たちの使命です。

ご存知の通り、南極は世界でもっとも繊細な生態系をもつ場所のひとつです。そのため、厳格な環境保護ルールが存在します。たとえば、外部からウイルスを持ち込まないために、南極遊覧中の船内では卵や鶏肉料理の提供が控えられます。また、夜間には船外へ光が漏れるのを防ぐために、船内のカーテンを締め切ります。こうした細やかな配慮と乗船者の協力によって、客船での遊覧は成功へと導かれるのです。一見すると小さなことのように思える取り組みも、手つかずの自然を守るうえで欠かせない要素であり、南極はその何倍もの魅力をもって私たちを迎えてくれるのです。

Antarctica : Where We Meet the Future of Earth

南極で地球の未来と出会う

南極には国家としての“大使”はいません。しかし、その美しさや脆弱性を伝えていく「大使」が必要だと感じています。地球上で南極を訪れた経験を持つ人は限られており、また個人の人生の中でも、滅多にない貴重な体験のひとつとなるでしょう。その類まれな経験を地球規模で生かすべく、IAATO（国際南極旅行業協会）では「南極アンバサダー（大使）制度」を設けています。

南極アンバサダーは、南極で得た感動や芽生えた思いを広く伝え、環境保全のために一人ひとりが具体的な行動を起こすことを目的としています。「水の使用量を減らす」「プラスチック製品の使用を控える」「ごみを減らす」など、自身ができることを今後も続けていくと宣言した乗船者に、IAATO公式アンバサダー証明書が授与されます。2025年1月のピースボートクルーズでの南極遊覧でも実施しましたが、ピースボートクルーズ参加者の関心と熱意の高さに驚かされました。さらに、証明書を手にした方々の中には、航海中に自主的に勉強会やディスカッションを企画し、仲間同士で環境問題について考える場を生み出す姿もありました。



IAATO
International Association of
Antarctica Tour Operators
国際南極旅行業協会

自然環境の保護と安全な旅行を促進するため、南極への民間旅行を管理し、南極条約システムと協力して活動しています。メンバー企業は、厳格なガイドラインを遵守し、持続可能な南極観光をめざしています。

世界には100社を超える南極クルーズの運航会社がありますが、ピースボートクルーズの参加者の「学ぶ姿勢」は特筆すべきものです。南極遊覧には私を含め、気候学、人類の南極探検史、野生動物などを研究する専門家や研究者が同行します。ピースボートクルーズでは、船が南極区間に入りレクチャーが始まると、講演会場はたちまち満席に。さらに、すべてのレクチャーに真剣に耳を傾けている乗客の姿は熱意にあふれ、とても印象的でした。また、言語面でのサポートにも素晴らしいものがありました。他社では、世界共通語である英語とプラス1言語の通訳が標準である中、ピースボートクルーズでは英語・日本語・中文・韓国語という4言語でレクチャーが行われ、国籍を問わず知識を共有できる環境が整えられていました。多国籍、そして多様な文化的背景をもつ人びとが乗船するピースボートならではの対応であり、一緒に乗船した専門家たちも同様に称賛していました。こうした参加者の反応や船内の対応こそが、ピースボートクルーズが唯一無二の存在として世界から高く評価されている理由だと実感しました。

ピースボートクルーズで南極を旅する皆さんと、再び一緒にできる日を心待ちにしています。私は30年以上の歳月を極地探検にささげ、地球で最も神秘的な場所のひとつ「南極」を生涯をかけて走破してきました。南極を皆さんとめぐるとき、私は「この旅の目的は単に“どこかへ行くこと”ではないのか」と感じます。知識と感動、経験をもとに「自分に何ができるか」を真剣に考え、旅の最終日には環境保護のための具体的な目標を掲げて出航地へと戻っていく—そうした観光を超えた“未来のための旅”こそ、いま私たちに必要なものだと思確信しています。



①南極遊覧の見どころのひとつ、「バラダイス湾」。氷河と雪山が静かな湾に映し出され、その幻想的な美しさは多くの人を惹きつけます。②氷と海が織りなす美しい景色の中、スーザンさんは操舵室で船をナビゲート。氷の世界に挑む真剣な表情と、ふとこぼれる柔らかな笑顔が、私たちを未知の世界へと導いてくれます。③壮大な山々と美しい氷の世界が広がる南極。澄み渡る空気の中、パシフィック・ワールド号はゆっくりと進んでいきます。



①冷たい南極の風が頬をかすめる中、巨大な氷山が姿を現すと、どよめきと歓声が起こります。その圧倒的なスケールに、誰もが息のみます。②目の前に広がる果てしない氷の大地。澄み渡る空と透き通る空気に抱かれ、非日常の景色が心に深い感動を刻みます。③自身の船室のバルコニーから、雄大な景色を眺める贅沢なひととき。④遊覧中、見どころに差し掛かると操舵室から船内アナウンスが入ります。その合図に導かれ、デッキへ。静寂の氷海に広がる神秘的な光景を前に、胸の鼓動が高鳴ります。⑤地球が創り出した青と白の絶景を目に焼き付けようと、遊覧中は多くの人がデッキでの時間を楽しまします。⑥白い氷の上を歩くペンギンたち。小さな体で大海原を駆ける姿に、自然のたくましさを感じます。

オーバーランドツアー Overland Tour

南極の大地を踏みしめる

雪と氷に覆われた大地、氷山の芸術的な造形、そして凍と澄み切った空気を全身で受け止めることができる特別な上陸ツアーです。地球の果てで、日々、昨日の感動を超えていくような光景と出会う体験は、一生の宝物になるでしょう。



SDGs ユースプログラム

ピースボートクルーズは「持続可能な開発目標(SDGs)」の公式キャンペーン船として、世界各地の港でその重要性を発信しています。世界一周クルーズの各区間でSDGsに取り組む若手のリーダーたちを招待し、船内で海洋汚染や気候変動などの課題について意見交換などを行っています。南極は「平和と科学のための大陸」とよばれ、世界が丸となり保護し、また気候変動を研究するうえで重要な場所です。この地に次世代のリーダーたちが訪れることは、重要な意味を持ちます。

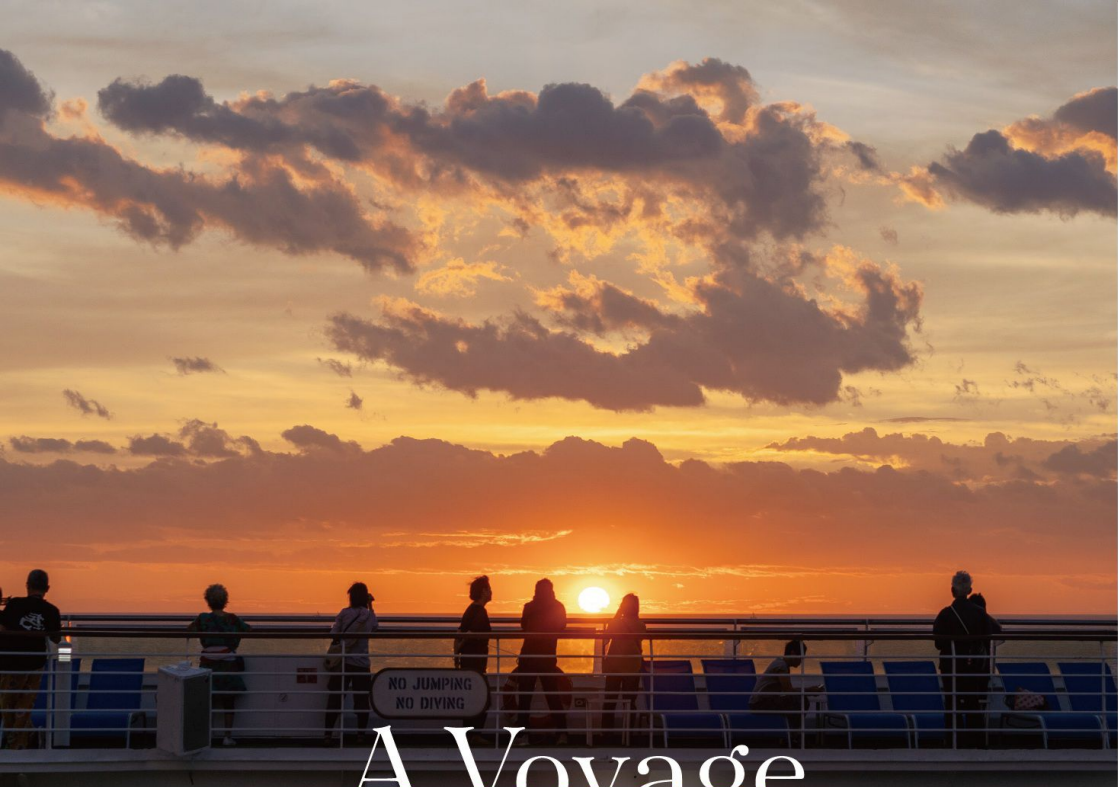


国連海洋会議で報告

2025年6月、第3回国連海洋会議(UNOC3)がフランスとコスタリカの共催で開催され、各国首脳を含む約1万5,000人がニースに集結。海洋をめぐる課題と未来について議論を深める、史上最大規模の国際サミットが開催されました。

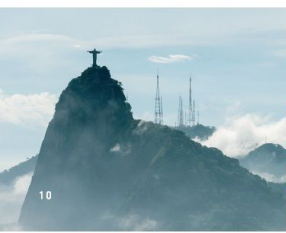
この会議に、NGOピースボートの代表も参加。国連の公式サイドイベント「ブルーゾーン」にて登壇し、海洋汚染や気候変動といった地球規模の課題に取り組む「SDGsユースプログラム」の活動を紹介しました。

2025年1月に成功をおさめた南極航路のクルーズについても報告し、高い評価をいただきました。



A Voyage to Experience the World ...

世界一周 × あなたの夢の場所は？



SAMBA
サンバの熱狂
ブラジルが踊る鼓動



TRADITION
歴史と文化に彩られた
リオのカーニバル



RADIANCE
きらびやかな衣装
弾ける笑顔



VIBRANCE
鼓動に乗せて
舞う歓喜



ピースポートクルーズで行くリオのカーニバルは、もっと面白い



楽に楽しめる

飛行機の手配や現地での荷物を持つ移動は大変ですが、クルーズで訪れれば、そういった負担も軽減されます。カーニバル当日は、メイン会場「サンボドロモ」のアリーナ席やスタンド席をご用意しています。



体調に合わせて参加できる

パレードは夜21時過ぎから翌朝まで続きます。「体力がもたか不安…」という方も安心。ピースポートクルーズなら専用送迎バスで会場と船を往復できるので、好きなタイミングで帰船いただけます。安全面も万全です。



文化としてのカーニバルを知る

サンバは「ただの大騒ぎ」ではありません。奴隷解放や社会の歴史を背景に、各地域ごとのテーマやストーリーが込められています。船内では、さまざまなレクチャーを開催。知識を深めて参加することで、感動も一層大きくなります。



サンバのリズムを体感する体験

クルーズ船内では、プロのダンサーやアーティストによるワークショップも実施。独特なリズムやステップを事前に体感できるので、本場のカーニバルでは観客としてではなく、会場の熱気と一体になって楽しめます。

Carnival in Rio

世界最大級の祭典をこの目で見てみたい



Easter Island

絶海の孤島、イースター島で
モアイに会いたい



ラノ・ララク

完成前のモアイや岩肌に刻まれたままのモアイが残る「モアイ製造工場跡地」のラノ・ララクは、当時の技術を今に伝えています。



オロンゴ岬

「鳥人儀礼」が行われていた場所で、鳥人を描いたレリーフが数多く残っています。イースター島の歴史を知る上で重要な場所です。



多彩なモアイたち

モアイ像といっても、その姿は実にさまざま。目がはめ込まれたものや正座したものなど、いまもお人びとを魅了し続けています。

Iguazu Falls

世界三大瀑布、イグアスの滝で
びしょ濡れになりたい



※オーバerlandツアー



熱帯雨林をゆく

側面が開放され、風を感じながら景色を楽しむ列車は、イグアスの滝の悪魔の喉笛に行く便利な交通手段です。



イグアスの動物たち

熱帯雨林特有の豊かな生態系を持つイグアスの滝では、多様な動物たちとの出会いも楽しみです。



絶景とともに味わうランチ

香ばしく焼き上げたアサードやシュラスコなどグリル肉のランチを堪能できます。絶景とともに味わう一皿は旅の醍醐味です。

PEACEBOAT AFRICA GUIDE

アフリカの歩き方

贅沢で、ちょっと冒険な旅

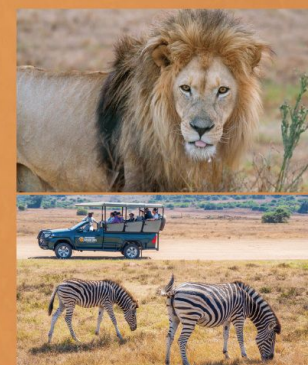
人気リゾート地への旅行もいいけれど、めったに行くことができない遠隔地へと赴く旅も捨てがたい！そんなピースボートクルーズユーザーたちに人気のアフリカエリア。アフリカの典型ともいえる楽しみ方から、ピースボートならではの体験まで、4つのポイントでご紹介します。



1

WILD MOMENTS

二度と同じ日がないことを実感する、サファリ体験



南アフリカには私営の保護区がたくさんあります。動物の数が多いのはじめてのサファリ体験におすすめ



保護区に着いたら、専用のジープに乗り換え



遠くでも動物を見つけ出すガイドの目の良さに驚きます



野生動物をこんなに間近に観察することもできます

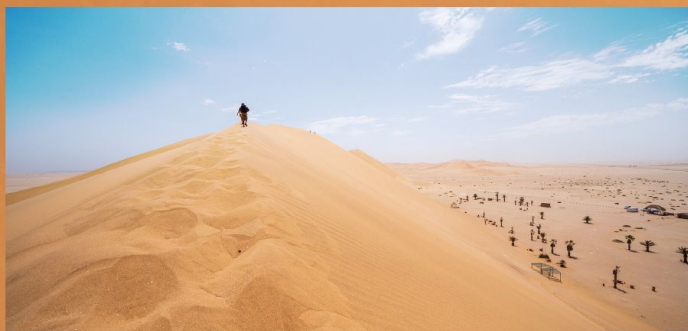


食事も大自然の中で。レストランとはまた違う、格別の美味しさです

2

TIMELESS DESERT

ナミブ砂漠で、まだ見ぬ地球の景色に感動する



世界遺産・ナミブ砂漠は約300mにもなる砂丘もあり、まるで別の惑星にいるかのような絶景が広がります



頂上から見渡す永遠と続く砂漠の景色はここでしか出会えません



過酷な環境の中でも、生を営む固有植物のウェルウィッチア



砂肌に刻み込まれた美しい風紋は一時として同じ姿はありません



砂漠ばかりかと思いきや、こんなに美しい「フラミンゴラグーン」も

3

TABLE MOUNTAIN GREETING

テーブルマウンテンが迎える入港シーンの美しさが大人気



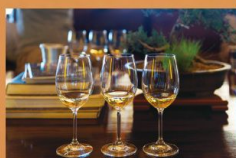
まるでテーブルのように平らな頂上の様子から「テーブルマウンテン」が街の象徴



世界遺産・喜望峰の岬には「CAPE OF GOOD HOPE」の看板が立つ



ケープポイント・ピークには1860年に建造された灯台も残っています



世界が注目する南アフリカ産ワイン。起源は大航海時代まで遡ります



港のV&Aウォーターフロントでは多彩な楽しみが広がります

4

BEYOND BORDERS

支援が続く。思い出にとどまらない、国境を越えた出会い



ピースポートクルーズの醍醐味のひとつは、船で世界各地を訪れ、現地に暮らす人びとと直接出会うこと。顔の見える交流を通して互いの理解を深める体験は、国際社会と私たちの生活の関係について、改めて考えるきっかけにもなります。

大きな船で旅をする特性を活かし、支援物資を届けるプロジェクトは、1984年に启航した第2回クルーズから続いています。現地カウンターパートナーと協議し現地の視察を行い、必要な物資を日本国内で募集するという流れで、現地のニーズと自立を尊重した支援です。

CAPE TOWN ケープタウンへ



ケープタウンのランガ地区というタウンシップを訪ねます。ここでは、音楽やアート、クラフト、料理などを通して人と人の繋がりを大切にしながらコミュニティづくりをしています。

PORT LOUIS ポートルイスへ



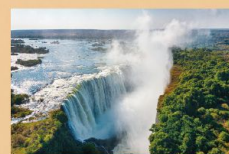
親との離別や貧困など、さまざまな事情から保護者と暮らすことのできない子どもたちの支援を行っている団体を訪ね、好奇心旺盛で元気いっぱいの子どもたちと交流していきます。



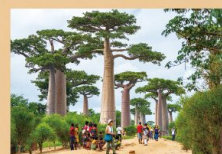
OVERLAND TOUR

もっとアフリカを楽しむ | オーバーランドツアー

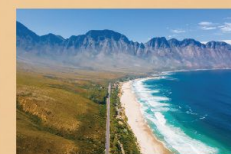
クルーズ中に一度下船し、空路や陸路(＝オーバーランド)を使って通常の寄港地からは遠い場所を訪れる特別なツアーです。世界遺産や壮大な自然、文化的なスポットなどを体験し、次の寄港地でクルーズ船に再び合流する仕組みです。



世界三大瀑布のひとつ
ビクトリアの滝



神秘的な巨木が並ぶ
バオバブ街道をゆく



インド洋の潮風香る
ガーデンルート



世界最大級の赤い砂丘
ソッサスフレイ

アフリカを代表する大自然の絶景スポットです。古くから現地の言葉で「モシ・オ・トゥンヤ(雷鳴轟く水煙)」ともよばれています。

その光景は、まるで映画のワンシーンのよう。推定樹齢800～1,000年以上とされるバオバブが並び立ち、圧巻の景観をつくり出しています。

ケープタウンからポートエリザベスまで続く約300km～400kmのルートは、世界的に有名なドライブルートで、「海・森・湖・山」が一度に楽しめる観光エリアです。

小型飛行機から見下ろす酸化鉄を含んだ砂丘は、砂が太陽の光を受け、まるで無数の宝石を散りばめたかのようにきらめいてみえます。

ジンバブエ、ザンビア

マダガスカル

南アフリカ

ナミビア

「世界のいま」を感じる 世界一周クルーズの旅 全寄港地一覧



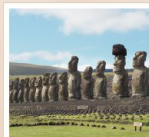
サモア
アピア

ゆったりと流れる時間と異てしく広がるラグーン、豊かな熱帯雨林。心温まる出会いを探して



タヒチ
パペーテ

美しいブルーラグーンの海と深緑に包まれた山々が迎える。南太平洋の楽園タヒチへ



チリ
イースター島

深く青い海に囲まれた神秘的の島。秘めた謎を明かすことなく佇むモアイ像に逢いに



チリ
パルパライソ

カラフルな世界遺産の街並みに心躍らせて。“丘の街”で訪くアートあふれる時間



チリ
プンタアレナス

マゼラン海峡とバタゴニアの大地が広がる風光明媚な港町で、大航海時代の風を感じて



南極遊覧

太古からの雪と氷を閉じ込める、白い大陸。ここでしか出会えない絶景を求めて



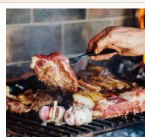
アルゼンチン
ウシュアイア

澄んだ空気、冷涼な風と険しい山々。“世界の最果て”を冠する街で雄大な自然と出会う



アルゼンチン
ブエルトマドリリン

大西洋に面した美しい海岸の街。自然豊かな風景と人びとの笑顔に癒される



アルゼンチン
ブエノスアイレス

伝統料理エンパナーダや豪快なBBQのアサードなど。多様なアルゼンチンの味を堪能



ウルグアイ
モンテビデオ

繁栄の面影を残すクラシカルな街並み。ラプラタ川の河口に広がる美しき港町へ



ブラジル
リオデジャネイロ

エネルギー溢るリオッチを支える国民食を体験！歴史と文化が育てた味わいを求めて



ナミビア
ウォルビスベイ

8,000万の歴史を堆積させた、類まれなる“砂の世界”。世界最古のナミブ砂漠へ



南アフリカ
ケープタウン

船乗りたちを導く喜望峰や、都会的な街並みにアートなど、見どころ多数の大人気都市



南アフリカ
ポートエリザベス

大草原で躍動する動物たちとの出会い。生命の神秘を全身で感じるサファリ体験を



モーリシャス
ポートルイス

きらめくインド洋の島モーリシャスで過ごす、リゾート感あふれる休息のひととき



マレーシア
ペナン島

文化の融合と新しい風を感じる街歩き。マラッカ海峡の交易地として栄えた多民族都市



シンガポール

美味なる一皿にあふれる多様なルーツ。喧騒と熱気に満ちた街で多彩なグルメに舌鼓



ベトナム
ダナン

コロニアルな風情が情緒をくすぐる、ベトナム中部のリゾートでのんびりと街歩きを



台湾
基隆

アジア有数の観光地で過ごすノスタルジックな時間。観光もグルメも欲張りを楽しんで



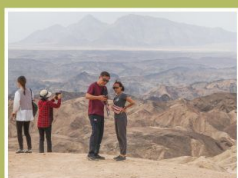
★ 丘巻の自然とともにーもっと広がるアフリカの旅 ★

アフリカならではの雄大な風景を訪れ、地球の息吹を肌で感じるー。そんな丘巻の景色との出会いが、旅をより楽しく、忘れられないものにします。アフリカの魅力をもっと知りたい方は、二次元コードをチェック！きっと新しい感動の旅が広がります。

専門家が語るアフリカの楽しみ方、ケープタウンのテーブルマウンテンや喜望峰、ポートエリザベスでのサファリ体験、そしてナミブ砂漠が広がるナミビアまで！アフリカの多彩な魅力をご紹介します。



ポートルイス



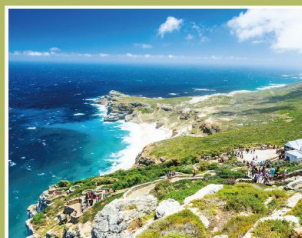
ウォルビスベイ



ポートエリザベス



ケープタウン



ケープタウン



ウォルビスベイ



ポートエリザベス

ご確認事項

- 天候や現地事情の影響により、入出港日時の変更や抜港になる場合がございます。
- 本船が停泊し、テンドーポートなどを使用して上陸する寄港地では、気象条件によっては上陸できないこともございます。
- この旅行は地球の遠隔地への航海であり、天災地変、政治状況の悪化、現地官憲の命令など、当社が関与し得ない事由が生じた場合、乗船客の安全を第一と考え、また航海の安全を考慮し、お客様に事前に、あるいは緊急の場合は変更後にお知らせし、旅行日程、旅行サービスの内容を変更する場合がございます。
- 航海日程は船長や船会社の判断によっても変更される場合があります。
- 上記のような不可抗力による変更の場合でも、払い戻しは一切ございませんので予めご了承ください。
- 本パンフレット記載の寄港地に関する案内文および写真の一部は、オーバーランドツアーを含むオプションツアー（有料）に参加された場合にお楽しみいただける内容を含んでおります。
- オーバーランドツアーは寄港地で一時下船して別の港で再会流するツアーです。
- 本パンフレットに掲載の写真は、お客様にピースポートクルーズのイメージをお伝えするものであり、過去に使用した別の客船で撮影された写真も含んでおります。また、季節に関わりなく全て旅のイメージです。
- ご自宅から集合・解散地等発着港までの交通費は含みません。
- イースター島では原則自由行動はできません。後日案内するオプションツアーにご参加ください。
- 本船の航路には、南極大陸への上陸は含まれません。南極大陸への上陸は後日案内するオーバーランドツアーにご参加ください。

パシフィック・ワールド号でゆくピースポート地球一周の船旅
2028年12月 Voyage131

横浜発着106日間 2028.12.14 (水) - 2029.3.29 (水)

日程		寄港地	
12.14 木	出航 午後	横浜	
12.26 火	入港 朝 出港 夜	アピア	サモア
12.30 土	入港 朝 出港 深夜	パペーテ	タヒチ
1.7 日	錨泊 朝 発 夜	イースター島	チリ
1.16 火	入港 午前 出港 夜	パルパライソ	チリ
1.21 日	入港 朝 出港 夜	プンタアレナス	チリ

南極遊覧			
------	--	--	--

1.29 月	入港 朝 出港 夜	ウシュアイア	アルゼンチン
2.1 木	入港 午前 出港 夜	ブエルトマドリリン	アルゼンチン
2.5 月	入港 朝	ブエノスアイレス	アルゼンチン
2.6 火	出港 午後		
2.7 水	入港 朝 出港 夜	モンテビデオ	ウルグアイ
2.11 日	入港 朝	リオデジャネイロ	ブラジル
2.12 月	停泊		
2.13 火	出港 午前	モンテビデオ	ブラジル
2.22 木	入港 午前 出港 夜	ウォルビスベイ	ナミビア
2.25 日	入港 朝 出港 深夜	ケープタウン	南アフリカ
2.27 火	入港 朝	ポートエリザベス	南アフリカ
2.28 水	出港 夜		
3.6 火	入港 朝 出港 夜	ポートルイス	モーリシャス
3.15 木	入港 午前 出港 深夜	ペナン島	マレーシア
3.17 土	入港 朝 出港 深夜	シンガポール	
3.21 水	入港 朝	ダナン	ベトナム
3.22 木	出港 午後		
3.25 日	入港 午前 出港 深夜	基隆	台湾
3.29 木	帰港 午前	横浜	

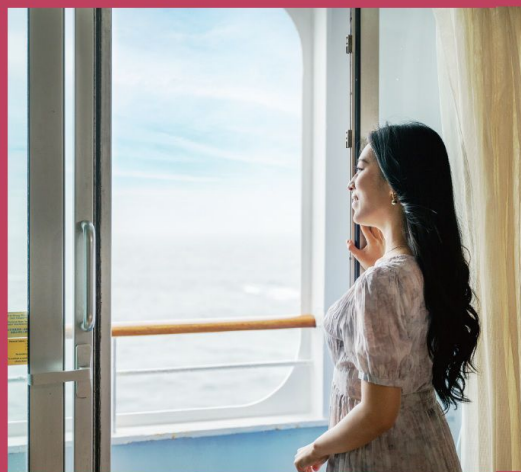
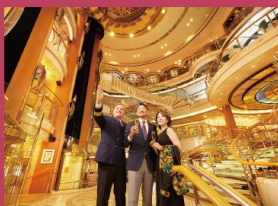
※訪問地や航路は、天候や海況の状態による船長判断、その他の理由により変更する場合があります。

0:00～	4:00～	6:00～	8:00～	12:00～	18:00～	23:00～
深夜	早朝	朝	午前	午後	夜	深夜

Why Travel by Cruise Ship?

「世界一周」という特別な旅が、快適なものであるために

ゆったりと時が流れる船旅では、船上で過ごす毎日そのものが旅のハイライトになります。海風を感じながら読書を楽しみ、海を眺めつつ味わう食事は、心身を解き放つひとときです。長期旅行で煩雑になりがちな荷物移動も、クルーズなら出航後に船室で旅装を解けば、下船の直前までパッキングは不要。「移動」と「リゾート滞在」のいいところどりができるのが、大きな魅力です。



多様なニーズに合わせて選べる船室の数々

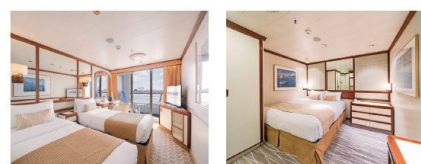


Pair Owner's Suite ペアオーナーズスイート



Pair Premium Suite
ペアプレミアムスイート

Pair Junior Suite
ペアジュニアスイート



ペアノールコニー I

シングルスタンダードインサイド II



セミシングルアウトサイド I

フレンドリースタンダードインサイド I

Why Travel with PEACE BOAT?

「世界一周」という特別な旅が、サステナブルなものであるために

40年以上にわたり船旅を企画し、クルーズを成功させてきたピースボートクルーズは、これまでに培った経験を生かし、よりエシカル(倫理的)でサステナブルな旅を追求しています。地球環境への配慮はもちろん、寄港地で私たちを迎えてくれる国々や人びとの相互理解を深め、旅を通じてともに持続可能な未来を築くことをめざしています。



洋上レストランで、持続可能な水産物を提供

持続可能な漁業で漁獲され適切に管理されたMSC認証の水産物、認証済み養殖場から供給されたASC認証の水産物を積極的に取り入れ、持続可能な水産物への取り組みを選択することを心がけています。

ノーベル平和センターと提携した常設展を開催

2025年4月、ピースボートとノルウェーのノーベル平和センターの提携により、ノーベル平和賞授賞式に合わせて更新される「ノーベル平和賞企画展」がパシフィック・ワールド号に常設されています。



SDGs公式キャンペーン船として認定

国連とパートナーシップを結び、2015年に決議された「持続可能な開発のための目標(SDGs)」の公式キャンペーン船として認定され、船内や訪れる国々でSDGsに関連する取り組みを実施しています。

国連海洋会議を本船パシフィック・ワールド号で開催

国連本部があるニューヨーク寄港時は船上で国連会議を開催。ここで交流や意見交換は国連に反映され、環境保護の取り組みや議論の活性化につながり、若い世代の声を届ける役割も果たします。



交流を続けながら、世界各地へ支援物資を

たくさんの物を運べるという大型客船の特性を活かし、寄港地のニーズに合わせて支援物資を届けています。届ける物資は楽器や文房具、衣料品、スポーツ用品、衛生用品、車など、多岐にわたります。

各界の専門家が地球一周の旅をナビゲート

遠隔地への旅を通して知識を深め、現実的な社会問題や環境問題への意識を高めるきっかけとなり、それらを「自分ごと」として捉える視点や思考を育みます。